



菅沢ダム放流設備の操作訓練を行いました。

平成26年6月20日(金)

平成26年6月20日(金)菅沢ダム管理支所で放流設備の操作訓練を行いました。
菅沢ダムの放流設備は、平成24年度までに選択取水設備、小規模放流設備、利水放流設備を新たに設置しています。

この日は、ダム管理支所の職員のほか日野川河川事務所の一般職員も交え13名で訓練を行い、既存の放流設備を含めた各設備について、出水期などにおいてダムの円滑な放流操作が行えるよう再確認しました。

コンジットゲート室



ダム操作室で全ての設備の遠隔操作ができるよ。
緊急時には、各室で直接操作もできるようになってるよ。



取水塔機械室



菅沢ダム操作室



平成26年6月20日(金)

菅沢ダム設備配置

クレストゲート

洪水時にダムへ入ってくる水が基準よりも多くなった場合、コンジットゲートに加えてクレストゲートからも放流します。このゲートから1秒間に最大約370m³（家庭のお風呂約2000杯分）の水を放流することが可能です。

選択取水設備

ダム湖の水は夏は表面から深くなるほど水温が冷たくなります。選択取水設備は、適切な水温の深さから取水するための施設です。

コンジットゲート

洪水調節をする時などにここから放流します。このゲートから1秒間に最大約220m³（家庭のお風呂約1000杯分）の水を放流することが可能です。

利水放流設備

小規模放流設備

【利水放流設備 ・小規模放流設備】
通常時の放流に使用します。
放流量の調節がきめ細かくできる設備です。